

令和5年度地域タクシー「笠原地区タクシー」の運行状況 及び令和6年度の運行について

1 概要

地域、市内タクシー事業者及び市が協力して運行する新たな地域公共交通である笠原地区タクシーについて、11月の利用実績を報告する。

また、現時点での利用実績を踏まえ、今後の利用促進や事業の進め方について検討を行う。

2 運行方法等

運行期間	令和5年11月1日～令和6年1月31日
運行方法	<ul style="list-style-type: none"> ・運行日時や運賃、目的地、登録対象者の範囲など一定のルールを決める。 ・希望者は、利用者登録申請書をコミュニティセンターへ提出し、利用者登録証及び利用券を受領 ・利用者は、利用券に必要事項を記入のうえ、利用日当日、電話でタクシーを予約し、乗車時に利用券を提出 ・自宅と、地域で決めた医療機関、商業施設、金融機関等の目的地の間の利用が可
運 行 日	月～金曜日（平日運行、祝日は運休）
運行時間	午前9時30分～午後4時00分 （予約受付時間は、午前9時～午後3時30分）
運 賃	一律定額料金 500円 ※利用者は、利用券を使用し500円を支払い、残りは市が事業者を支払う
利用できる人	<ul style="list-style-type: none"> ・地区住民で利用者登録証を受けた方（高齢者（65歳以上）の他、運転免許返納等で外出にお困りの方） ・利用者登録証を受けていなくても、利用者登録証を受けた方が同乗すれば利用可能

3 利用実績

（1）利用者登録数

（単位：人）

性別 \ 年齢	50代	60代	70代	80以上	計
男	0	0	1	6	7 25.0%
女	1	0	2	18	21 75.0%
計	1 3.6%	0 0.0%	3 10.7%	24 85.7%	28 100.0%

※ 令和5年12月7日現在登録者数。年齢は11月末時点の年齢

(2) 利用実績（令和5年11月）

運行月 (運行日数)	運行回数 (A)	利用者数 (B)	平均乗車 人数(C)= (B)/(A)	運行費用 (D)	運賃収入 (E)	委託料 (F)= (D)-(E)	収支率 (G)= (E)/(D)
11月 (6日間)	10回	10人	1人	20,710円	5,000円	15,710円	24.1%

実利用者数（2人）登録者数（28人）7.1%が利用

(3) 収支率（事務費用を含む）

運行月 (運行日数)	運行費用 (D)	その他事務 費用 (D')	費用合計 (H)	運賃収入 (E)	収支率 (G)= (E)/(H)
11月 (6日間)	20,710円	37,400円	58,110円	5,000円	8.6%

「袋井市マイタウンモビリティ導入ガイドライン」では、運行基準として収支率25%を目安としている。笠原地区の試験運行は、令和5年11月から令和6年1月までであり、今回は1か月分の運行実績であることから、今後も経過を把握することとする。

(4) 年齢性別別利用実績

(単位：件)

年齢 性別	50代	60代	70代	80以上	計
男	0	0	0	0	0
女	0	0	0	2	2
計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	2 100.0%

※ 年齢は、令和5年11月末時点の年齢

(5) 目的別利用実績

(単位：件)

	公共施設	商業施設	医療機関	金融機関	バス停	計
11月	0 0.0%	9 90.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	10 100.0%

利用が多かった施設：イオンタウン（掛川市西大淵）4回、パデイ（浅岡）5回

(6) 利用実績（地区内・地区外）

ア 地区内 6件（60%）

イ 地区外 4件（40%）

4 地域への周知・利用者募集の取組

- ・案内ちらしの作成、地域での周知・利用者募集
- ・自治会長会議等での説明
- ・笠原地区全世帯へちらしの配布（制度周知・利用者募集案内）
- ・主要な目的地への行き方パターンの作成・周知
- ・浅羽地域包括支援センターから、ケアマネージャーに制度周知のため案内配布
- ・利用登録手続き、利用者登録証・利用券の発行
- ・地区内の医療施設に「笠原地区タクシー」の試験運行についてのお知らせを送付

5 令和6年度の運行について

（１）現状の課題

- ・利用登録者（28人）のうち利用者が2人となっていることから、利用したいと思っている人が利用できていると考えにくい。このため、改めて利用方法や取組の趣旨を、地域の皆さんに知ってもらう必要がある。

（２）今後の取組

- ・今後も多くの人に知ってもらい、必要な時に利用してもらえるよう、高齢者が集まる場で、わかりやすく周知を行うなど利用促進を図る。
- ・乗継パターン（中東遠総合医療センターや聖隷袋井市民病院など）をわかりやすく示し、利用者が自ら選択できるようにする。
- ・11月及び12月の利用実績を踏まえ、事業者と運行上の課題等について意見交換を行う。
- ・11月及び12月の利用実績を地域の代表者と共有し、課題を抽出するとともに、利用促進のための取組を検討する。
- ・袋井東地区の「こすもすタクシー」のアンケート結果を参考に、笠原地区での利用者の意見の聞き取りやアンケート方法について検討する。
- ・2月に利用者アンケート(仮)を実施する。
(秋葉バスや自主運行バスからの転換なども踏まえた内容を入れる。)

（３）令和6年度の運行に向けて

- 上記の取組を踏まえ、地域・事業者と協議の上、今後の運行に向けて方向性を検討する。